

主催者ごあいさつ

2015年6月13日(土)

秦野市大根地区自治会連合会
会長 高橋 栄一



ご来賓の紹介

ご出席ありがとうございます。

- * 秦野市 栗原参事、高田課長、串田課長、高田課長、飯沼課長代理
- * 東海大学 木村室長、崔先生
- * 秦野高校 神戸校長
- * 大根中学校 松本校長
- * 大根小学校 江原校長
- * 広畑小学校 大草校長
- * 大根幼稚園 飯田園長
- * 広畑こども園 川口園長
- * 大根公民館 櫻田館長
- * 秦野精華園 原田園長
- * 弘済学園 高橋園長

私達の目指すまちづくりと課題

* 私達の目標

安全で安心して暮らせるまちづくり--自然災害へ防災・
減災

* 重要課題

- 1.自然災害が多発しているので防災・減災が必要である。
- 2.自治会加入率が43%と低い。

阪神淡路大震災の教訓

- * 要救助者35,000人のうち、
 - 1.地域住民による救助者27,000人(77%)
 - 2.消防、警察、自衛隊による救助者8,000人(23%)

(注)平成年版防災白書

向こう三軒両隣りが大切です(共助、近助)。

★生存者の救出は72時間以内である。

課題解決の取組み

* 地域の力を借りる

1.若い力がある。

(1) 東海大学がある---通学者20,000名、在住者7,000名

(2) 秦野高校がある---1,075名

(3) 大根中学校がある---406名

2.地域の連携の輪を広める、深める

課題解決の取組み

- * 昨年度は
防災総合訓練--2, 325名の参加

- * 今年度は
 - 1.東海大学と連携による防災フォーラムの開催
 - 2.防災マップの作成
 - 3.防災計画の作成
防災が発生したら、どう避難する
 - 4.実践的防災訓練の実施

防災フォーラムの狙いと内容

- * 狙いは
自分を地域を守るヒントに気づいてもらう
- * 内容は
 - 1.基調講演では長野県白馬村の区長、東海大学の3人の先生から
「いかに災害発生に早く対応するか」
 - 2.リレー・ディカッションでは、各代表の方から、
「自分たちは何ができるか、何をしてもらいたいか」